

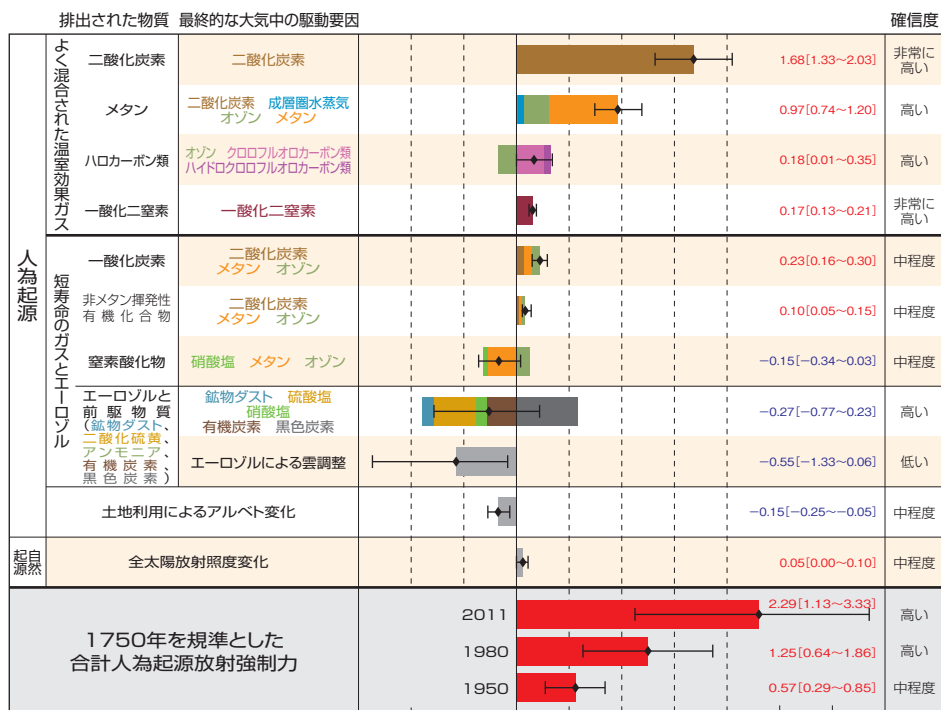
大気を温める要因と冷やす要因

気候変動を引き起こす影響の度合いを放射強制力*といいます。放射強制力が大きいほど大気を温める効果が大きくなります。図-12は、気候変動を引き起こす要因とその放射強制力を示しています。

この図からは、次のことがわかります。

- 二酸化炭素は、気候変動の要因の中で最も影響が大きい。
- エーロゾル(エアロゾル)は、太陽光を吸収して大気を温める効果と太陽光を遮り大気を冷やす効果があるが、全体としては大気を冷やす効果が強い。
- 要因全体として、放射強制力は正となり、大気を温める方向に働く。
- 要因して、人為起源の影響は大きい。
- 1750年と比較して、人為起源の放射強制力は年々大きくなっている。

図-12 気温に影響を与える要因と1750年と比較した放射強制力



出典 「IPCC AR5 W1」

※放射強制力

気候変動は、人為起源の要因や自然起源の要因によって引き起こされますが、それらの要因の影響の度合いを放射強制力といいます。放射強制力は、通常「大気上端で測った、地球上の単位面積当たりのエネルギー変化率」として定量化され、「W/m²」で表します。